

平成18年4月1日より

# 教職員の新たな評価制度が実施されます!

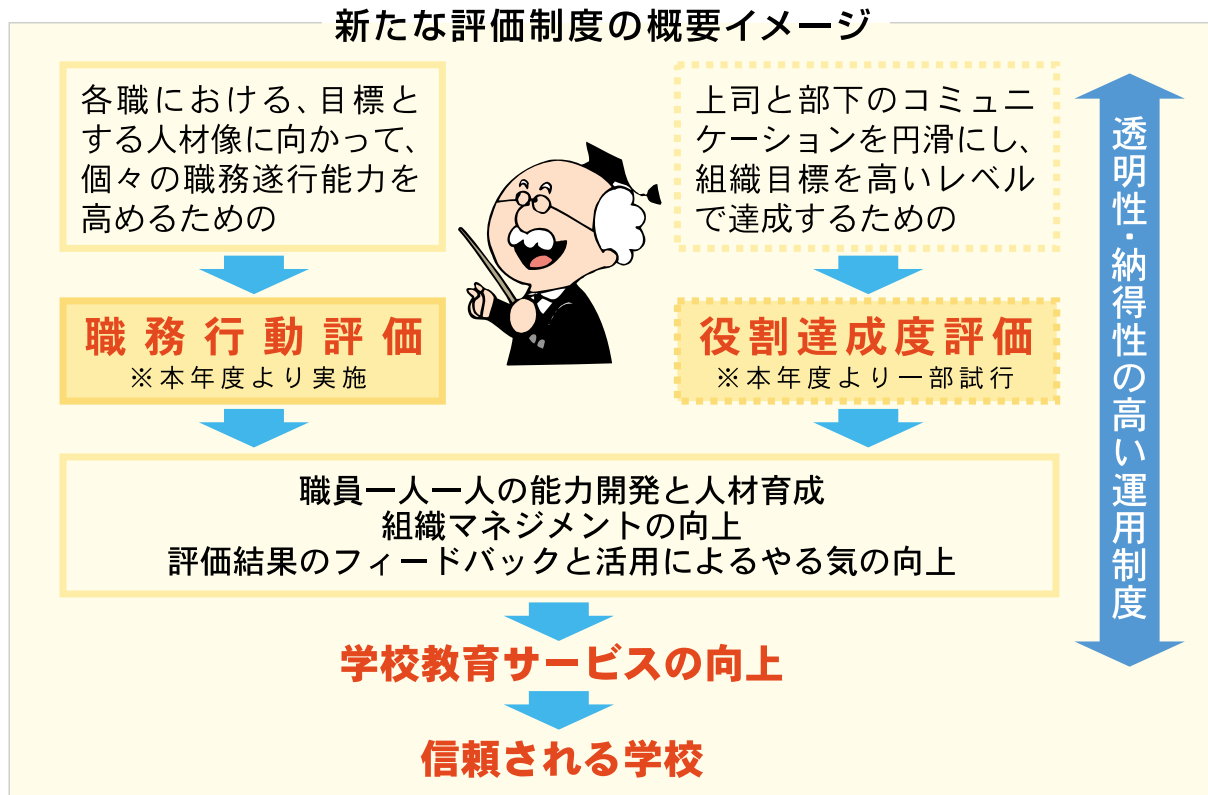
平成18年度から「職務行動評価」を実施し、  
「役割達成度評価」(従来、業務評価と呼称)を一部試行します!



平成18年 4月  
宮崎県教育委員会



# 評価制度導入のねらいは、職員一人一人と学校組織のパワーアップです!



ねらい

1

## 職員一人一人の能力開発と人材育成

- 「職務行動評価」は、各職ごとにどんな人材が求められているのかというメッセージです。
- 具体的には、「こんな人材が求められていますよ」(評価項目と基準)→「自分でチェックしてみてください」(自己評価)→「他人はどう見ているかも認識して下さい」(1次・2次評価)→「職務遂行能力向上のために何をすればいいのかが把握して下さい」(職員)→「管理職は個々の職員の職務遂行能力向上のため、サポートして下さい」(管理職)という流れになります。

ねらい

2

## 組織マネジメントの向上

- 目標管理手法に基づく「役割達成度評価」の導入により、目標を「学校の目標」→「学年(分掌)の目標」→「担任(担当)の目標」という形で関連を図りながら設定し、達成度を評価することで、組織マネジメントの向上が図られます。同時に、学校が何を目指しているのか、そのために自分の役割の中で何をすればよいのかが、職員全員に分かりやすいものになります。

ねらい

3

## 評価結果のフィードバックと活用による職員のやる気の向上

- 評価結果がフィードバックされることで、職員は「自分はどの能力に優れていて、どの能力が不足しているのか」を知り、今後どのように能力開発に取り組めばよいのかが分かります。同時に、管理職と職務について話し合う機会も増え、組織内のコミュニケーションを円滑にすることも期待されます。また、評価結果を研修や任用の判断材料として活用することで、職員のやる気の向上を図ります。(異動や給与への反映は今後検討)

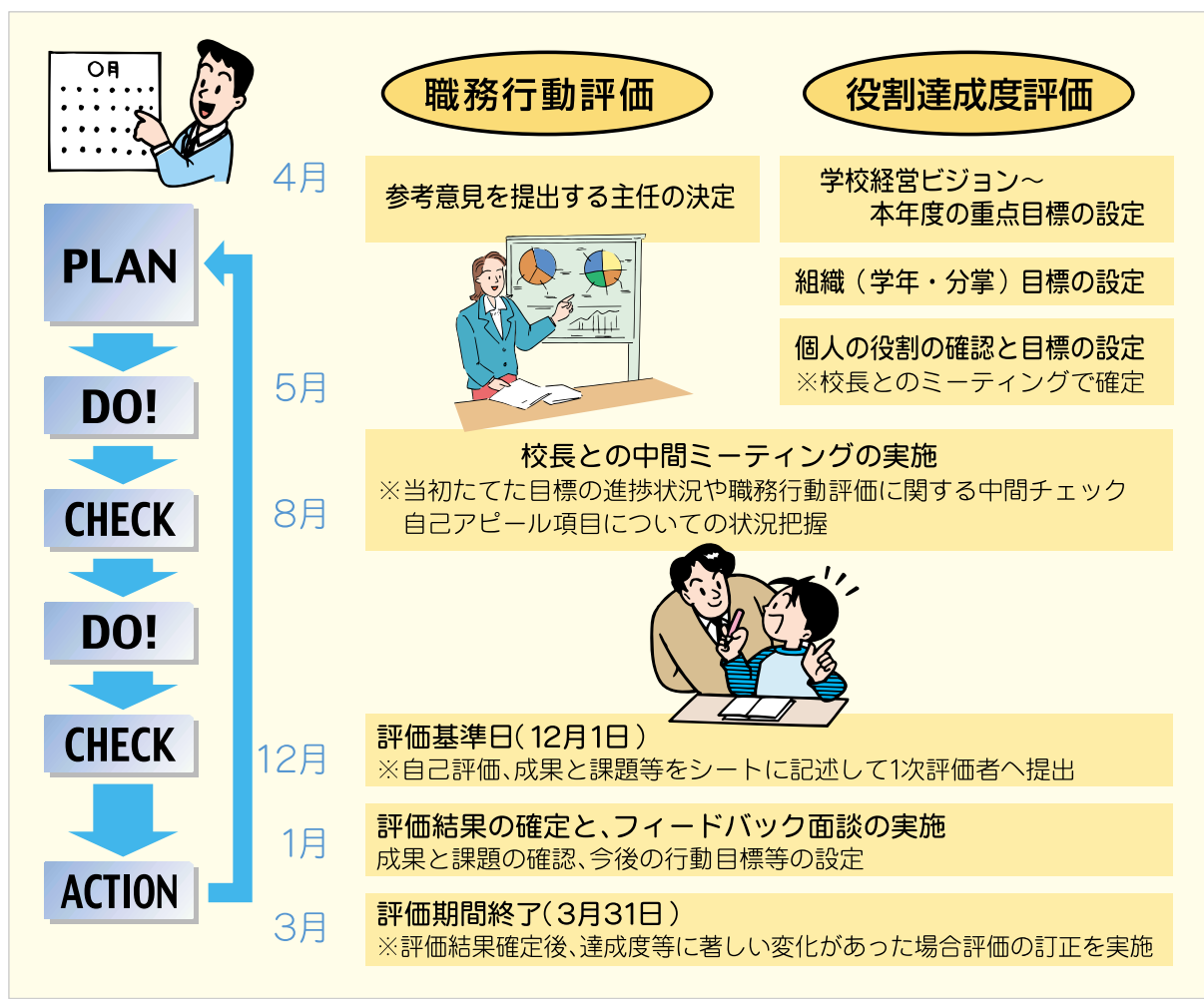
## ● 平成18年度の評価対象者

職務行動評価 … **全教職員**が対象となります(17年度と同様)

役割達成度評価 … **全管理職**と、**主任級の職員**が対象です

※教育業務連絡指導手当が支給される主任と、参考意見聴取シートを提出するその他の主任

## ● 評価制度に関する年間スケジュール



## ● 評価対象者と評価者の設定について

評価対象者	1次評価者	2次評価者
校長	県・市町村教育長	
教頭・事務長	校長	
教諭・養護教諭・栄養教諭(小中)・実習助手 寄宿舍指導員・事務職員(小中)・栄養職員(小中)	教頭	校長
事務職員(県立)・栄養職員(県立)・技術員	事務長	校長

# 職務行動評価は、施行後のアンケート等を踏まえて様式を変更しました!

## 変更点1

自己評価を積み上げ式による評価から、各行動指標にある行動をどの程度発揮したかという「頻度」によって評価する方法に変更しました。

## 変更点2

それに伴い、1次・2次評価も、積み上げ方式による評価から、各評価項目にある行動がどの程度発揮できているかを評価者が総合的に判断し、SからCの4段階(Bが標準)で評価する方法へと変更しました。

## 変更点3

自己評価の際、被評価者本人が実践したことや、自己評価した理由を自由に記述する欄を設けました。

## 変更点4

自己アピール項目については、「もっと自由にアピールさせて欲しい」「校内での職務以外のことは正確に評価できない」といった御意見に基づき、評価の対象から削除するなど大きく変更しました。

①自己アピール項目については、当初のねらいである教職員一人一人の売りの部分を認めて高いレベルで発揮してもらうという意味から、職務行動評価の中に残します。

②職務と関係の深い項目(学級経営、進路指導、部活動等)については、今後、役割達成度評価の中で評価していくこととなります。ただし、役割達成度評価の本年度の試行は、一般職員を対象にしていなかったため、本年度は昨年度同様、職務行動評価の中で自己アピールをして下さい。

職務行動評価シート(教諭用) サンプル		自己評価	本人記入欄、評価の理由、実践事項等	1次評価	2次評価
授業企画力	授業を企画・創造する力				
	児童・生徒の実態及び学校の教育目標にマッチした指導計画を立てている	a・b・c			
	指導目標を明確にした指導計画を立てている	a・b・c			
	教材の重点や系統性に配慮した指導計画を立てている	a・b・c			
	児童・生徒に興味、関心を持たせる教材・教具を準備している	a・b・c			
授業実践力	同僚職員の模範となるような独自の授業を企画・創造している	a・b・c			
	授業を実践する力				
	ねらいに沿ってわかりやすい授業を行っている	a・b・c			
	状況に応じて、柔軟に指導方法を工夫している	a・b・c			
	児童・生徒の実態に応じて、学習目標を十分達成させている	a・b・c			
児童・生徒の、学習に対する満足感を高めている	a・b・c				
同僚職員の模範となる授業を数多く実践し、同僚職員の授業実践に影響を与えている	a・b・c				

自己評価の評価基準	
a	このような行動を、頻繁に行っている (8割以上)
b	このような行動を、時々行っている (3～7割程度)
c	このような行動は、ほとんど行っていない (3割未満)

1次・2次評価の評価基準	
S	極めて優秀なレベルで発揮している
A	優秀なレベルで発揮している
B	概ね満足のいくレベルで発揮している
C	努力を要するレベル

## 【自己アピール項目記入欄(サンプル)】

自己アピール項目	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「学級経営」、「進路指導」、「部活動指導」、「情報化推進」、「特定分野における取り組み」、「地域社会への貢献」「その他」から、自己アピールしたい取り組みを自由に記述してください。</li> </ul>